

1 学校教育目標

(1) 学校教育目標

- ① 秩序と活気ある子どもの育成
～落ち着いた心と態度で生き生きと活動する子ども～

(2) めざす児童像

- ① 相手を大切にしたコミュニケーションを楽しむ子ども
- ② よいことと悪いことを区別し、行動できる子ども
- ③ 心のこもったあいさつや清掃をする子ども

(3) めざす教師像

- ① 人間的・社会的に成熟している教師
- ② 子どもとの間に教育的な関係を築く教師
- ③ 教科等について専門的な知識と指導力をもつ教師
- ④ 集団を指導できるとともに、一人一人を活かすことができる教師
- ⑤ 学び続ける自己教育の姿勢をもっている教師
- ⑥ 互いの知識と技術を共有するとともに、互いに協働し、互いを高め合う教師

2 学校経営方針

(1) 秩序と活気ある学級・学校づくり ← 「ほめ」の徹底

① 秩序

言葉づかい 「いじめをなくそう 言葉ってだいじだよ」 "学校ことは、
あいさつ 「心をつなごう あいさつってだいじだよ」 "明るい挨拶、
廊下歩行 「走るな」から「歩きます」へ。

② 活気

考える力 キーワードは「思いやり」
利他の心 すすんではたらく。無言清掃

(2) 教師の授業力をフルに活かした学級・学校づくり

- ① 教師は自らの授業改善に努める ※詳細は裏面参照
- ② 子どものコミュニケーション能力を向上させる
 - ・聞く力（集中力）、話す力（説明する力）、かかわり合う力（協調性）の育成
 - ・互いを認め合う質の高い学習集団づくり

(3) 保護者や地域との連携を礎にした教師集団づくり

- ① 教師は保護者や地域の方々と、生きる喜び、子育ての不安や悩みを共有する
- ② 教師は授業、家庭学習、生活指導等において保護者の協力を得る
- ③ 校長は保護者（希望者）との定期的な面談をする
- ④ 校長・教頭は教職員を支援する